

科目名	義肢装具学（理学療法）	担当教員	山中 正紀 ※印は実務経験のある教員を示す。
-----	-------------	------	---------------------------

開講専攻	分野	種別	配当年次	開講時期	単位数	授業形態
理学療法学専攻	専門科目	選択	3年次	後期	2単位	講義
ナンバリングコード	卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連					
HR31AE	②					

科目概要	義肢および装具に関する基礎知識について学習し、切断の理学療法および装具療法について理解し、義肢に関しては義肢のアライメントを含む適合判定や義肢装着訓練等、装具に関しては適合判定や装具使用での動作訓練が実施できることを目的とする。具体的には義肢装具の定義、目的、種類、構造、アライメントを含む適合判定、断端管理、義肢装具での動作訓練を学び、義肢装具における理学療法の役割を理解する。
学習目標	① 主に下肢切断の原因および下肢装具の適応疾患、断端管理、義肢・装具の種類および機能等を理解する。 ② 義肢装具の適合判定および断端訓練や義肢装着訓練、装具使用での動作訓練等の理学療法について理解する。

回	項目	主な学習内容	到達目標	実務経験 教員担当 項目
1	義肢学総論	切断者のリハビリテーションを紹介したビデオを鑑賞し、切断の理学療法の概要を学習する。	切断者のリハビリテーションおよび理学療法の概要を理解する。	
2	切断術①	切断の疫学、原因、部位を学習する。	切断の現況、原因、部位を理解し説明できる。	
3	切断術②	切断部の処理および断端管理方法	切断部の処理、断端管理を理解し説明できる。	
4	切断者の理学療法①	切断者の評価①	切断術前後の理学療法評価を理解し説明できる。	
5	切断者の理学療法②	切断者の評価②	切断術前後の理学療法評価を理解し説明できる。	
6	切断者の理学療法③	義足・ソケットの種類と機能	義足の部品と機能を理解し、説明できる。	
7	切断者の理学療法④	大腿義足のアライメントおよび適合チェック	大腿義足のアライメントと適合チェックを理解し、説明できる	
8	切断者の理学療法⑤	下腿義足のアライメントおよび適合チェック	下腿義足のアライメントと適合チェックを理解し、説明できる	
9	切断者の理学療法⑥	大腿・下腿義足の異常アライメントと異常歩行との関連	大腿・下腿義足の異常歩行とその原因を理解し説明できる。	
10	切断者の理学療法⑦	下肢切断者に対する理学療法	下肢切断者に対する理学療法を理解し、説明できる。	
11	装具学総論	装具の定義、目的、種類、基本構造	装具の定義、目的、種類、基本構造を理解し、説明できる。	
12	下肢装具①	下肢装具の種類と機能、適合チェック	下肢装具の種類と機能、適合チェックを理解し、説明できる。	
13	下肢装具②	片麻痺に対する下肢装具	片麻痺に対する下肢装具の目的・意義を理解し、説明できる。	

14	下肢装具③	脊髄損傷に対する下肢装具	脊髄損傷に対する下肢装具の目的・意義を理解し、説明できる。
15	体幹・上肢装具	体幹・上肢装具の種類と機能	体幹・上肢装具の種類と機能を理解し、説明できる。
評価方法		筆記試験（100%）	
課題に対するフィードバック		1 講義中・講義終了後に質問を受け、回答する。 2 定期試験の解説は、オフィスアワーの時間帯で対応する。	
教科図書		日本整形外科学会・監『義肢装具のチェックポイント』医学書院、2014年 配布資料	
参考図書		日本義肢装具学会・監『装具学 第4版』医歯薬出版、2013年 日本義肢装具学会・監『義肢学 第3版』医歯薬出版、2015年 細田多穂・監『義肢装具学テキスト 改訂第3版』南江堂、2017年	
学習の準備		1.（予習）事前に教科書の該当箇所を熟読しておくこと（90分） 2.（復習）授業中に配布した資料を見直し、専門用語の意味等を理解しておくこと（90分）	
オフィスアワー		火曜日 11時半から13時 その他在室時はいつでも可	
担当教員欄に※印を附した教員の実務経験			